

TOPICS

新年の
ご挨拶コロナ医療と通常医療
1年の振り返りとこれから

院長 吉田 憲正



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、医療連携、新築移転、コロナ医療などで多大なご支援をいただき誠に有難うございました。2019年10月に当院に着任して以来、いかに円滑な地域医療連携を構築していくかで、院外の多くの方々にご意見、ご指導いただき感謝申し上げます。本来は、来年の新築移転後の医療などについても、夢のある展望を意見交換させていただきたかったのですが、コロナ禍の中で後回しにならざるを得ませんでした。

当院では昨年3月に、外来通院患者と院内常駐の理髪店主にコロナ陽性が確認され、準濃厚接触者も含めて広くPCR検査を行い、院内感染を否定することができました。期限付き診療制限、ホームページでの情報公開、徹底した院内消毒、入院患者と職員の健康管理などに関し

て、院長直轄の感染対策チーム（ICT）と管理職を中心にコロナ対策会議を行い、喫緊の対応策を決めていきました。当時はまだ京都府内でも感染者数が一桁でしたので、病院前に多数の報道関係者が集まり、マスコミ報道の度に患者数が減少し、職員・病院への風評被害も続き、個別対応することも少なくありませんでした。

その後も感染防止対策と通常診療維持のために、全自動型PCR装置の導入、コロナ病棟でのタブレット端末診療、サーマルカメラによる体温測定、面会や会食の制限、定期的換気とPPE装着の徹底などを実施しましたが、誰も経験したことのない先行きの見えない閉塞感に覆われていました。

このような厳しい医療・社会情勢の中で、保健所・行政と連携し、2月から帰国者・接触者外来、4月から軽



コロナ対策会議の様子



エントランスでの対策



サーマルカメラ



社会福祉法人
恩賜財団

済生会京都府病院

〒617-0814 長岡京市今里南平尾8番地

地域医療支援室

TEL 075-956-3825
FAX 075-956-3826

受付時間（原則）：平日 8:45～19:30（木曜日は17:00まで）

症（～中等症）の入院受け入れを開始しました。職員がそれぞれの立場で、感染リスクを伴う医療の最前線で院内感染なくコロナと闘ってこれたことは、病院を守る立場にある院長として心強く思うとともに、頭が下がる思いです。保健所や行政、医師会、医療機関の皆様とは、対面・Web 会議で何度も意見交換させていただき、コロナ医療における業務内容や連携体制に関して情報共有することができました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。今後ともコロナ感染状況に対応した医療連携を宜しくお願い致します。

長期にわたる過酷なアンダー・コロナでは、職員が柔軟な視点を持ち周囲と情報共有し、前向きな地域医療連携・学術活動を実践する必要があります。当院でも先生方との連携を拡充するために、新たな情報発信ツール（Zoom ウェビナー）を積極的に取り入れた会議、研修会、病診連携の会を開始しています。今後も、オンライン、対面、ハイブリッド型を使い分けた双方向の情報交換会や市民公開講座の開催、すでに導入している AI 問診ユービー、検討中のオンライン診療やマイナンバーカード保険証利用などのDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進したいと考えています。



AI 問診

中村直登前院長時代に整備された HCU(高度治療室)、腎臓内科、呼吸器内科も順調に機能し医療の質向上に大きな力となっています。昨年4月からスタートした循環器内科での不整脈に対するアブレーション治療、消化器内科での超音波内視鏡を用いた消化管・胆膵疾患の診断と治療は、多くの紹介をいただき順調に症例数も増えています。これからも、れんけいだより(毎月)や京なで



不整脈に対するアブレーション治療

しこ(年4回)などの広報誌の中で、各部署の最新の診療取り組みをご紹介させていただく予定です。

コロナ禍の中ですが新築工事は順調に進み、移転まであと1年半になりました。交通の利便性向上、医療機能の充実(救急・手術・内視鏡・血管内の医療や健診部門の拡充、周産期母子医療センター病棟と透析センターの開設、診療科の増設など)だけでなく、人材育成と組織体制などのソフト面も強化予定です。

今年も当院は、2019年に新たに着任した宮地徹 管理局长(前京都府立医科大学事務局长)、宮部剛実 事務部长(前済生会吹田病院事務長)、森田真央 新病院建設準備室長(前済生会中央病院事務長)、田中五月 看護部长(前北大阪警察病院看護部长)を中心とした管理体制で、コロナ感染拡大と収束の反復に対応しながらコロナ医療と通常医療との両立を続け、地域の方々に信頼される中核病院としてさらに発展できるように全力を尽くす所存ですので、ご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



新病院建設状況 2021年1月14日撮影



社会福祉法人
恩賜財団
済生会京都府病院

〒617-0814 長岡京市今里南平尾8番地

地域医療支援室

TEL 075-956-3825
FAX 075-956-3826

受付時間(原則): 平日 8:45 ~ 19:30 (木曜日は 17:00 まで)